

真夏の祭典!!

カルメン、アランフェス、そしてこれぞ本場のボレロ

情熱の都マドリッドより26年ぶりの来日!!

スペイン国立管弦楽団

Orquesta Nacional de España

指揮: アントニオ・メンデス

Antonio Méndez, cond.

ギター: パブロ・ヴィレガス

Pablo Villegas, guitar

ビゼー Bizet

歌劇「カルメン」組曲より

from "Carmen" Suite

ロドリゴ Rodrigo

アランフェス協奏曲 ギター: パブロ・ヴィレガス

Concierto de Aranjuez

ファリャ Falla

バレエ「三角帽子」組曲第1番、第2番

El sombrero de 3 picos(The 3-Cornered Hat): Suite No.1, No.2

ラヴェル Ravel

ボレロ

Boléro



2016. 7. 25 (月) 19:00開演
(18:30開場)

栃木県総合文化センター
メインホール

Monday 25th July, 2016 19:00 p.m. at Tochigi-ken Sogo Bunka Center Main Hall

SS席 10,000円 (限定100席) / S席 8,000円 / A席 6,000円 / B席 4,000円 / 学生 2,500円

(全席指定、税込)

●お願い・お断り

都合によりプログラム等が変更となる場合があります。
会場には駐車場がございません。公共交通機関等をご利用ください。

・就学前のお子様の入場はご遠慮ください。
・開演後にお越しの際はロビーでお待ちいただく場合があります。

●チケット発売

4月9日(土) AM10:00 発売開始

●チケットお申込み

栃木県総合文化センタープレイガイド

電話予約 028-643-1013 (10:00-19:00)

インターネット予約 <http://www.sobun-tochigi.jp>

- ・宇都宮市文化会館プレイガイド
- ・FKDショッピングプラザ宇都宮店 (3F)
- ・FKDショッピングモール宇都宮インターパーク店 (2F)

主催: 栃木県総合文化センター

(公益財団法人とちぎ未来づくり財団—青少年の健全育成と県民文化の振興を目指します—)

お問合せ: 栃木県総合文化センター

〒320-8530 宇都宮市本町1-8

TEL: 028-643-1010 (文化振興課)

URL: <http://www.sobun-tochigi.jp>

スペインが誇る国立オーケストラと期待の若手が共演！

情熱のカルメン組曲、

ギター永遠の名曲・アランフェス、

スペイン色豊かなファリャの華麗なバレエ曲、

そして最後はラヴェルの傑作、これぞ本場の“ボレロ”

超豪華なプログラムで贈る、真夏の祭典！

スペイン国立管弦楽団 Orquesta Nacional de España

スペイン国立管弦楽団はスペイン有数の合唱団を保有する交響楽団である。1942年設立。歴代の指揮者にはアタウルフォ・アルヘンタ、ラファエル・ブリューベック・デ・ブルゴス、アントニオ・ロス＝マルバ、ヘスス・ロペス＝コボス、アルド・チェッカートラがいる。2003年からホセプ・ボンス、2014年からダヴィット・アフカムが首席指揮者を務めている。

最近では、グスターボ・ドゥダメル、ポール・マククリーシュ、マルク・ミンコフスキを客演指揮者として迎えている。

2013/2014シーズンはセミヨン・ビシュコフ、クリストフ・エッシェンバッハ、ケント・ナガノ、ファビオ・ルイーゼ等が指揮している。主な共演者には、これまでアルトゥール・ルービンシュタイン、ヴィルヘルム・ケンプ、クラウディオ・アラウ、アリシア・デ・ラローチャ、ユーディ・メニューイン、ナタン・ミルシテイン、ダヴィッド・オイストラフ、ムスティスラフ・ロストロポーヴィチ、ビクトリア・デ・ロス・アンヘルス、ジェシー・ノーマン、グンドウラ・ヤノヴィッツ、テレサ・ベルガンサ、アンネ＝ゾフィー・ムターといった最高のソリストたちとの共演が行われてきている。

レコーディングでは、ドイツ・グラモフォンからリリースした、パトリシア・プティポンを迎えてのアマルゴのソナタ組曲「メランコリア」がグラミー賞を受賞、それにより同レーベルから「イベリア」、そしてストラヴィンスキーの「春の祭典」と「ペトリュシェウカ」をリリース。グラモフォンとは長期的な良い関係を持っている。



アントニオ・メンデス Antonio Méndez

指揮 / Conductor

1984年スペイン・マジョルカ島のバルマ出身。

マジョルカ音楽院にてピアノとヴァイオリンを、後にマドリッド音楽院にて作曲と指揮法を学んだ。2007年よりベルリン芸術大学にてルッツ・ケラーに、ワイマール・フランツ・リスト音楽大学にてニコラス・パスケに師事。同世代の指揮者の中でも急速に注目される存在となっている。

これまでに、チューリッヒ・トーンハレ管、フランクフルト放響、マーラー・チェンバー、ウィーン・トーンキュンストラ管、バイエルン放響など多くの著名オーケストラを指揮し、多大な成功を収めてきた。2013年ロリン・マゼールが創設した“キャスルトン・フェスティバル”に招待され、プーランクの「人の声」を指揮して北米デビュー、絶賛を博し、同年ロサンゼルス・フィルにもデビューを果たす。

2014-15年シーズンには、スペイン国立管をはじめ、ウィーン響、ヘルシンキ・フィル、ザールブリュッケン放送交響楽団、新日本フィル、フランクフルト放響、トーンキュンストラ管などとも再び協演している。



パブロ・ヴィレガス Pablo Villegas

ギター / Guitar

スペインのラ・リオハ州出身のギタリスト。世界30か国以上の国々で演奏するなど、近年の活躍は目覚ましく、スペインの文化大使として批評家たちから褒め称えられている。わずか15歳でアンドレアス・セゴヴィア賞を、クリストファー・パークニング国際ギターコンクールで金賞を受賞。エル・ホ・クリティコでは、スペインのギタリストとして初の優勝者となった。故・ラファエル・ブリューベック・デ・ブルゴス率いるニューヨークフィルと共に、エイヴリー・フィッシャー・ホールにて最年少デビュー。ダライ・ラマとスペイン王室のための演奏会に招かれ、多数のアカデミー賞受賞歴をもつジョン・ウィリアムス作曲、ギターのための作品を世界初演した。

～会場のご案内～

栃木県総合文化センター メインホール

〒320-8530 栃木県宇都宮市本町 1-8

TEL:028(643)1010 (文化振興課)

交通アクセス

- JR宇都宮駅西口から
タクシーで約5分(約1,600m)
バスで「県庁前」「東武駅前」停留所下車後、
徒歩で約3分
※西口バス乗り場①②⑥⑦等から
(関東バス) 作新学院、戸祭、江曾島行きなど
- 東武宇都宮駅から 徒歩で約10分(約700m)
- 東北自動車道 鹿沼ICから約9km 約30分

県庁地下駐車場のご利用について

- 利用時間
平日：午後5時から午後9時30分まで
土日・祝：午前9時45分から午後9時30分まで
※午後9時30分以降は出庫できませんので、
ご注意ください
- 利用料金
2時間無料、以降30分ごとに150円
※管理事務室、総合案内(プレイガイド)で
受付スタンプを押印。(駐車券をお持ちください。)

